

【概要報告】2021年度 第4回理事会(定例)

- 日 時：2021年11月20日(土) 午後2時から午後4時30分まで
- 会 場：名古屋プレミアホール 403AB 会議室
- 出席者：大塚、廣田、横井、小縣、近藤、河村、岡田、大下、新家、大家、渡邊、後藤^春、家子、戸川、高垣、石川、大津、中西、守屋、石原、杉浦、後藤^圭、桑村、脇坂、柴田、奥村
以上 26 名
- リモート：神谷 以上 1 名
- 委任状：若松、鹿島、西川 以上 3 名
- 欠 席：鬼頭 以上 1 名
- 陪席者：事務局員【藤森、渡邊、今井】

司 会：小縣専務理事

1 開 会

2 挨拶【大塚会長】

御多忙の中、第4回理事会への御出席ありがとうございます。
 また、コロナ禍の中バレーボール振興のため御尽力いただき感謝申し上げます。
 碧南でのビーチ大会、中日杯ママさんバレー大会、春高代表決定戦と皆様には大会運営に御尽力いただいております。一般社団法人化後も本会の課題は、多々ありますので本日も十分に御審議をお願いします。

議 長：近藤副理事長
 議事録：事務局【藤森、渡邊】

3 審議事項

(1) 財務検討委員会【岡田財務検討委員会委員長】

2022年度以降の大会参加費について 財務検討委員会資料 P1～2

- ア 資料にて大会参加費設定の考え方①から⑧までを説明
- イ 報告文書(資料)を年内に作成し、2022年1月に専門部へ配布する。
- ウ 質問・意見及び要望等
 - (ア) チームは現参加費で大会運営が可能との考えがあり、なぜ今回の改定なのかという疑問がある。
 - (イ) 参加費改定について経過を含めてチームへ丁寧に説明できる文書(資料)の作成を要望する。
 - (ウ) 小学生連盟は、大会運営について改善と工夫をしてきた。また、活動の費用はすべて自己負担である。その観点からも参加費は、チームに不公平感を与えないことを考慮し小学生大会の参加費は財務提案参加費の80%額を要望する。
 - (エ) 実業団連盟総会の時期を考えると2022年1月までに資料配布を要望する。
- エ 「ウ」に対する回答
 - (ア) 協会決算として一般会計の不足を特別会計で補填してきた事実があり、参加費改定の金額だけに注視せず現状の支出について連盟としてチームへ説明していただきたい。
 - (イ) 小学生連盟の参加費(案)を財務提案参加費の80%額に修正する。
 - (ウ) 各連盟の総会時期を考慮し、改定の経過を踏まえながら報告文書作成及び連盟(専門部)への配布を行う。
 - (エ) 参考 各連盟理事会/総会等時期

	連盟	時期		連盟	時期
1	実業団連盟	2月	2	クラブ連盟	2月下旬
3	大学連盟	—	4	高体連	2月中旬
5	中小体連	—	6	小学生連盟	2月
7	ヤング連盟	2月末から3月	8	ビーチ連盟	—
9	ママさん連盟	2月			

オ 今後について

- (ア) 大会運営費不足約 800 万円の補填解消が課題であり、この補填が解消されることで他の事業への配分が可能になる。
- (イ) 各大会支出と大会参加費の相関関係を考慮しての大会運営が、チームの負担軽減になると考える。
- (ウ) 2022 年度に再度検討し、2023 年度に大会参加費の確定をしていきたい。

【以上について諮り、小学生大会参加費(案)を修正した内容で承認】

(2) U15 検討委員会【河村 U15 検討委員会委員長】

全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会愛知県予選参加資格について U15 検討委員会資料 P1

〈議長を近藤副理事長から岡田副理事長に交代する。〉

ア 資料にて経過及び大会参加資格について説明

イ 質問・意見及び要望等

- (ア) 各加盟団体との関係は、「アドバイス及びサポート」の記載がある。今年 2 月に大会参加資格について坂井会長はじめ 5 名での協議は協会からの指導であったのか。
- (イ) 大会参加資格を検討する上での最大の課題は、「学校部活動で十分な活動ができず、能力を発揮することができない生徒」という主旨である。各資料にこの主旨と 2 月 4 日以降の経過の明記を要望する。
- (ウ) 大会参加資格は、日本ヤングクラブ連盟が明確に示すべきであり、本会が参加資格を指示することは連盟の主体性を損なうことになる。
- (エ) 参加資格を設定することで、大会参加資格を失う選手への活動の場を確保することが肝要である。

ウ 「イ」への回答

- (ア) 2 月 4 日の協議は、ヤングクラブ連盟登録チームや全国ヤングバレーボールクラブ優勝大会愛知県予選の状況等の把握が十分できておらず共通認識のための時間を設けていただきたいとの依頼と認識している。
- (イ) 主旨や経過の資料への記載は、要望として伺い今後対応する。

エ 今後について

- (ア) 専務理事として日本ヤングクラブ連盟に愛知県の現状報告や連盟主旨の確認を行う考えである。
- (イ) ヤングクラブ専門部としても専務理事から日本ヤング連盟に現状報告をお願いしたい。
- (ウ) 昨年度からの継続審議事項のため、チームから意見集約し 2022 年度大会に適用できるよう参加資格の決定をお願いする。
- (エ) 本会の理念にもとづき U15 世代へバレーボール環境の提供を検討していく。

【以上について諮り、大会参加資格について承認】

〈議長を岡田副理事長から近藤副理事長に交代する。〉

(3) 事務局【大下事務局長】

ア 2022 年度正会員団体(チーム)年会費について 事務局資料 P1

資料にて説明し、ヤングクラブ連盟及びビーチ連盟の年会費について審議

【以上について諮り、承認】

イ 公益財団法人愛知県スポーツ協会表彰について 事務局資料 P2

資料にて説明し、16 名の推薦について審議

【以上について諮り、承認】

(4) 競技委員会【家子競技委員長】

ア 令和4年度以降の愛知県内上位大会に繋がらない大会の取り扱いについて 各委員会資料 P1
 (ア) 愛知県9人制大会
 9人制バレーボールの活動機会は確保されており、この大会の開催意義は果たされた考え 2022年度以降は廃止とする。

(イ) 愛知県6人制選手権大会

チームの参加意向が多く開催意義があると考え、上位大会はないが継続する。

【以上について諮り、承認】

イ 令和4年度東海9人制バレーボール男女選手権大会愛知県予選及び全日本9人制バレーボール総合男女選手権大会愛知県予選会のシードについて 各委員会資料 P1～2

(ア) 令和4年度東海9人制バレーボール男女選手権大会愛知県予選のシード

支部及び県大会が実施できたため、今年度の結果を令和4年度のシードとする。

(イ) 全日本9人制バレーボール総合男女選手権大会愛知県予選会のシード

県大会が実施できなかったため、令和元年度の結果を令和4年度のシードとする。

(ウ) 支部予選会のシードについて

各支部で決定する。

【以上について諮り、承認】

イ 令和5年度以降の(上記2の)大会の県大会一本化について 各委員会資料 P2

(ア) チームからの要望、役員負担軽減、経費節減の観点から令和5年度以降東海9人制バレーボール選手権及び全日本9人制バレーボール総合男女選手権大会は、支部予選会を実施せず県大会として実施する。

(イ) 令和4年度は、会場予約から従来どおり実施する。

(ウ) 令和4年度内に令和5年度の開催方法を検討する。

【以上について諮り、承認】

4 報告事項

(1) 専務理事【小縣専務理事】

ア 大塚会長のVLEAGE男子大会始球式

イ 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会愛知県代表決定戦

(ア) 日 時 11月23日(火) 午後0時女子決勝、午後3時男子決勝

(イ) 会 場 エントリオ(豊田合成記念体育館)

(ウ) 観 客 チケットぴあにて販売し有観客→完売

(エ) 感染対策 チケットぴあ販売により大会後の観客席の動向把握が可能

(オ) その他 次年度以降はチケット収入があれば、他事業へ配分したい。

ウ JVA理事報告

エ 守秘義務の依頼

オ 勤務状況 別紙

(2) 財務検討委員会【岡田財務検討委員会委員長】

第4回・ヒアリング・第5回・第6回概要報告 財務検討委員会資料 P3～13
 資料にて報告

(3) U15検討委員会【河村U15検討委員会委員長】

第4回・第5回・第6回概要報告 U15検討委員会資料 P2～9
 資料にて報告

(4) 事務局【大下事務局長】

ア 愛知県スポーツ顕彰表彰 事務局資料 P3

イ 愛知県条例表彰候補者推薦 事務局資料 P3

ウ 第3回理事会概要報告 事務局資料 P4～8

資料にて報告

- エ 2022 年度以降の正会員団体(チーム)年会費の徴収について 事務局資料 P9～14
資料にて報告

(ア) 正会員団体(チーム)登録及び年会費納入についての確認

- a ママさん連盟及びソフト連盟は、令和3年度から変更なし。
- b ビーチ連盟は、令和4年度以降の年会費は連盟一括納入とし登録は変更なし。
- c それ以外の連盟は、JVAMRS を利用した登録及び年会費納入とする。

(イ) 登録費納入説明会開催の依頼

資料にて説明し、出席者を担当事務局藤森氏へ回答

- オ 今後の会議等日程 事務局資料 P15

資料にて日程報告

(ア) 各支部長及び各委員長へ 2022 年度事業計画及び予算案の作成依頼

(イ) 各支部長へ支部総会等で 2021 年度事業報告中間報告及び中間決算報告作成依頼

(ウ) 各支部長及び各委員長へ 2021 年度事業報告及び決算書の作成依頼

(エ) 2022 年度の競技日程は、協会ホームページ上に掲載することで周知する。

(5) 事業部【新家事業部長】

2021 年 VLEAGE への役員協力への謝意及び 2022 年 VLEAGE への役員協力依頼

(6) 支 部

ア 名古屋支部【*委任状 若松支部長】

瑞穂アリーナ主催の小学生バレーボール教室 14 名参加で開催中

イ 尾張支部【大家支部長】

AVA と中小体連の区割りの差異について継続審議

ウ 西三河支部【神谷支部長】

(ア) 支部独自大会オール三河中学生大会及び高校生大会は、日程的に開催困難により中止

(イ) 小学生新人大会西三河支部予選終了

エ 東三河支部【渡邊^裕支部長】

中学生新人大会は1月開催予定

(7) 委員会

ア 競技委員会【家子委員長】

(ア) 各連盟へ 2022 年度競技日程作成依頼

(イ) 豊田市内体育館がワクチン接種会場のため使用不可の状況

(ウ) 2022 年 5 月 東海 9 人制バレーボール選手権大会 岡崎中央総合公園総合体育館及び武道館にて開催

(エ) 2023 年度 全日本実業団選手権男女大会 一宮市総合体育館にて調整中

イ 審判委員会【戸川委員長】

各委員会資料 P3

以下を資料にて報告

(ア) 認定大会の参加状況および資格認定状況

(イ) ラインジャッジ研修会

(ウ) 東海地区豊学校バレーボール大会

(エ) 愛知県内公認審判員 6 人制技術強化事業 (公認審判員研修会)

(オ) 令和3年度名誉審判員推薦について

ウ 強化委員会【高垣委員長】

(ア) JOC ジュニアオリンピックカップ全国都道府県対抗中学バレーボール大会は、入館者制限を実施し開催予定

(イ) 男女選抜チームは大会に向けて強化中

エ 指導普及委員会【石川委員長】

資料にて報告

- (ア) あいちトップアスリートアカデミー 各委員会資料 P4
- (イ) 指導者養成講習会 各委員会資料 P4
12月19日(日) 愛知学院大学から大同大学へ会場変更
- (ウ) U-14 クラブチャンピオンシップ大会 P5～6
今年度に限り指導普及委員会が主管
- オ 広報委員会【大津委員長】
資料にて報告及び確認または依頼
 - (ア) 9月-10月のHP アクセス状況について 広報委員会 資料1～4
 - (イ) 専門部広報担当者の選出及びHP 掲載大会の選出について
 - (ウ) 協会ホームページ活性化
JVAMRS を利用しての掲載依頼
 - (エ) 協会ホームページ掲載大会
 - a 広報委員会にて掲載大会の精査(選択)を実施
 - b 主催と主管及び担当者を明確にし、掲載大会の統一及び競技日程との相関
- (8) 専門部
 - ア 実業団専門部【中西部長】
 - (ア) 6人制及び9人制実業団秋季リーグ中止
 - (イ) 9人制は12月12日(日)に代替え大会開催予定
 - (ウ) 11月7日(日)愛知県実業団選手権大会開催 男子10チーム、女子2チーム参加
大会役員少数で運営
 - (エ) 12月12日(日)東海ブロック地域リーグ開催 男女各2チーム参加
 - イ クラブ専門部【守屋部長】
 - (ア) 11月21日(日)名古屋市志段味スポーツランドで入替戦開催予定
 - (イ) 2022年度に向けて総会準備を進める。
 - ウ 大学専門部【*委任状 鹿島部長】
—
 - エ 高校専門部【石原部長】
 - (ア) 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会
 - a 支部予選一部延期があったが、代表決定戦をもって終了
 - b 県大会は、1チームにつき保護者10名の観戦を可とした。
 - c 準決勝からスポーツブルでのライブ配信実施
 - (イ) 代表決定戦
女子 岡崎学園高対誠信高、男子 星城高対愛工大名電高
 - (ウ) ホームページに高校生審判員を掲載
 - オ 中学校専門部【杉浦部長】
特になし
 - カ 小学生専門部【後藤_主部長】
特になし
 - キ ヤングクラブ専門部【桑村部長】
全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会の参加資格についてチームから意見集約を実施
 - ク ソフト専門部【脇坂部長】
 - (ア) 8月1日(日)ソフトトリムフリー交流会のみ開催
 - (イ) 上記大会以外は、すべて中止
 - ケ ビーチ専門部【西川部長】
—
 - コ ママさん専門部【柴田部長】

資料にて大会開催報告

- (ア) 11月15日(月)16日(火) 第52回全国ママさんバレーボール大会
愛知県から3チーム参加 一宮チーム決勝トーナメント戦進出 準優勝
- (イ) ママさん連盟東海大会
 - a 役員対抗親睦バレーボール大会の廃止により4大会となり、大会ローテーションを改定
 - b 2022年度から4大会を4県でローテーション開催
 - c 上記から2022年度は、愛知県で第5回東海ママさんウインターCupを開催予定

5 次回理事会

- (1) 日時 2022年2月15日(火) 午後6時から午後8時まで
- (2) 会場 名古屋プレミアホール 403AB 会議室

6 挨拶【横井副会長】

日頃よりVLEAGEの活動に御支援賜りありがとうございます。

VLEAGEチームで本会の事業化に恩返しができるかと考えている。広報戦略をもって広報宣伝に努めてバレーボールの魅力を発信していきたいと考えている。会社経営でステークホルダーとの関係や決断で迷ったときは経営理念に基づいて行動することが大切である。本会の理念は明確となっているのでその理念にもとづいて行動すべきと考える。

本日は、長時間の審議等御苦勞様でした。